



# 鎮咳去たん剤

500mL

# 日本薬局方 劇キョウニン水



## Apricot Kernel Water

製造番号

使用期限



製造販売元  
**日本ジェネリック株式会社**  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

GS1(販売単位)



(01)1498792211858

GS1(調剤単位)



(01)0498792912185

\*2009年7月改訂(第2版)  
2008年11月作成  
貯法：遮光保存、気密容器、室温保存  
使用期限：ラベルに表示  
注意：光線及び熱によって変化しやすい。

\*規制区分：劇薬

\*【禁忌(次の患者には投与しないこと)】  
ジスルフィラム、シアナミド、カルモフル、プロカルバジン塩酸塩を投与中の患者(「1.相互作用」の項参照)

### 【組成・性状】

販売名	キョウニン水「JG」
成分・含量(1mL)	キョウニン水 1mL
性状	無色～微黄色澄明の液で、ベンズアルデヒド様のおい及び特異な味がある。pH:3.5～5.0

### 【効能・効果】

急性気管支炎に伴う咳嗽及び喀痰咯出困難

### 【用法・用量】

通常、成人1日3mLを3～4回に分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、極量として、1回2mL、1日6mLをこえないものとする。

### 【使用上の注意】

\*1.相互作用

(1)併用禁忌(併用しないこと)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
ジスルフィラム(ノックピン)、シアナミド(シアナマイド)、カルモフル(ミフロー)、プロカルバジン塩酸塩	これらの薬剤とのアルコール反応(顔面潮紅、血圧降下、悪心、頻脈、めまい、呼吸困難、視力低下等)を起こすおそれがある。	本剤はエタノールを含有しているため。

日本標準商品分類番号	872241
承認番号	16000AMZ01675000
薬価収載	2008年9月
販売開始	2008年11月
再評価結果	1981年8月

(2)併用注意(併用に注意すること)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
N-メチルトetraゾールチオメチル基を有するセフェム系抗生物質(セフェキシム塩酸塩、セフォペラゾンナトリウム、セフトラゾナトリウム、セフミノクスナトリウム水和物、セフトアゾールナトリウム、ラタモキシフェナトリウム)、メトロニダゾール	これらの薬剤とのアルコール反応(顔面潮紅、悪心、頻脈、多汗、頭痛等)を起こすおそれがある。	本剤はエタノールを含有しているため。

### 2.副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

### その他の副作用

大量投与(頻度不明):悪心・嘔吐、下痢、めまい、頭痛、瞳孔散大、心悸亢進、過呼吸、チアノーゼ、意識喪失、窒息性痙攣等の症状があらわれるおそれがある。

### 3.高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

### 4.小児等への投与

小児等への投与を避けること。[小児等では副作用が発現しやすい]



キャップ:PP  
外装フィルム:PE

ガラス:瓶

000378500-005